

# 行政デジタル改革共創会議 旅のしおり

(2024年11月30日作成)



2025.1.10.(FRI) - 1.11.(SAT)

お疲れさまです2025迎春



デジタルって  
おもったより  
しんどい

写真：日経BPガバメントテクノロジー 2022年春号 撮影：加藤 康

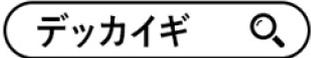


in 羽田 ✈

**2025.1.10.(FRI) - 1.11.(SAT)**  
**お疲れさまです2025迎春**



<https://www.dekaigi.org/>



# 目次



セクション	セクションタイトル	詳細
1	イベント概要	-
2	会場のご案内	来場之际してのお願い 会場までのアクセス 会場のご案内 会場内での食事について
3	デッカイギの楽しみ方	デッカイギについて 行動指針について ぼっち飯対策企画について
4	夜の部のご案内	-
5	参加後アンケートのお願い	-

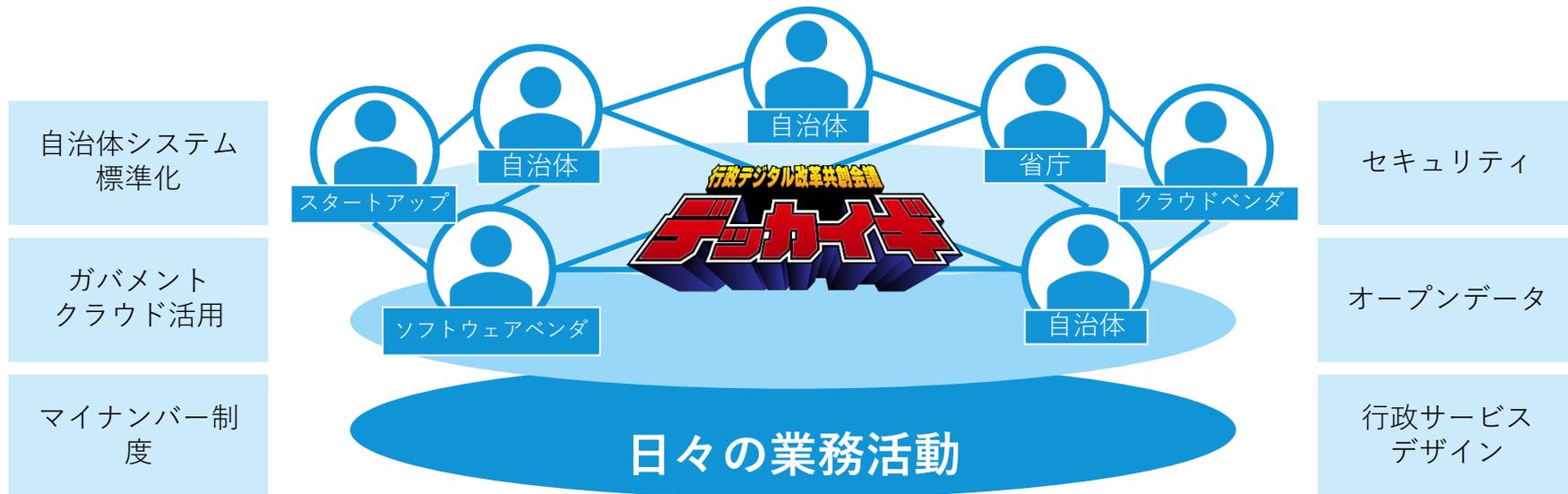
The background is a solid blue color with a pattern of white binary code (0s and 1s) scattered across it. In the bottom left corner, there is a stylized illustration of a hand holding a glowing, multi-pointed starburst or orb. The overall aesthetic is digital and futuristic.

# 1. イベント概要

# 行政デジタル改革共創会議（デッカイギ） 企画趣旨



国、自治体、事業者など複数のステークホルダーが協働する行政デジタル改革は、相互信頼に基づく情報交換なしに進めることはできません。そこで、ステークホルダー相互の信頼醸成を図るため、情報共有や議論をする交流の場として本イベントを開催します。



「デジタル改革共創プラットフォーム」の参加者にも呼び掛けて開催します

# 行政デジタル改革共創会議（デッカイギ）開催概要



開催概要は、以下の通りです。

イベント名	行政デジタル改革共創会議 in 羽田 ～お疲れさまです2025迎春～ (略称：羽田デッカイギおつ)
日程	2025年1月10日（金）10:00～20:00、11日（土）10:00～17:30
会場	羽田イノベーションシティ内 コングレクスエア羽田およびPiOPARK (〒144-0041 東京都大田区羽田空港1丁目1-4)
主な参加者	行政デジタル改革に関わるもしくは興味のあるステークホルダー（公務員、民間、アカデミア等）、協賛企業の社員、招待者
参加規模	約600名

本イベントは、行政デジタル改革に関する非営利のカンファレンスです

# 今回のテーマ「お疲れさまです2025迎春」について



## お疲れさまです2025迎春

少子高齢化が進み、人口が減少していく日本にあって、急務だったはずのDX。  
前回のデッカイギでは、「火中の栗拾いツアー2024」をテーマとし強い問題意識のもと、住民のためや国のためといった公共の利益に資するために、「火中の栗を拾う人」たちが集いました。

けれど、自治体システム化の行く末は？デジタル行財政改革ってどうなった？マイナンバーは？△△（←皆さんの関心のあるトピック名を入れてください！）は進んでる？むしろ後退しているのではないか……！？

特に、問題意識を持ち、頭と口だけではなく自ら手足を動かし先頭に立って課題解決に取り組んできた人であればあるほど、ハンゴを外されかねない出来事に翻弄されているのが現状ではないでしょうか。もう皆ギリギリのところまで疑心暗鬼が生じる中、踏み張り続けている。

……目を背けずに言えば、行政デジタル改革に関わっている全員が、疲れている！

そんな現在(ルビ:いま)だからこそ、歪みの正体を見つめ、基礎自治体・広域自治体・中央省庁、民間企業、アカデミア、そして住民など行政デジタル改革に関わるステークホルダーの間での“信頼の再構築”が必要なのではないか。

行政デジタルが“なんでもない普通の出来事”になるいつかの日のために、現状に対して他人事ではなく、自分事として皆で顔を合わせ、労い、新しいアイデアと実務的なノウハウについて手を取り合う場。

デッカイギに参加して、行政デジタル改革の暖かな春を迎えよう！そんな気持ちを込めて今回のテーマを「お疲れさまです2025迎春」といたしました。

# プログラム企画の種類



企画の種類は以下、企画者の区分は実行委員会による主催者企画、参加者から広く募る参加者公募企画、協賛企業によるスポンサー企画があります。プログラムはWebサイト (<https://program.dekaigi.org/>) からご確認ください。

## パネルディスカッション



数人の登壇者による特定テーマの討論もしくは対談を、参加者に聞いてもらいます。

テーマに沿って、登壇者が意見や立場を発表し、フロアの参加者を交えた意見交換を行います。

## ワークショップ

### 全員参加型



参加者全員で手を動かしながら、課題整理や体験調査を行う体験型の会議形式です。

単に学びを得るだけでなく、参加者同士の今後の交流につなげることができます。

## LT(エルティー/ライトニングトーク)



事例発表等、会場に集まった多人数を相手に特定の話題について話をします。

他にLT形式として、特定話題(窓口改善等)を複数人で5分ずつで短時間発表を行い、意見交換を行うものもあります。

## BoF(ビーオーエフ/ボフ)

### 全員参加型



「類は友を呼ぶ」という英語版のことわざから来た会議形式です。特定議題について参加者を募り、車座形式で意見交換をします。

参加者限りの情報として制限をかけることで、失敗談や課題等、機微な情報に関する会話ができます。

# 協賛企業



デッカイギの協賛企業は次のとおりです。（申込み順）

## 協賛プラン

## 協賛企業名

プラチナ

PwCコンサルティング合同会社様

株式会社RKKCS様

ゴールド

日本マイクロソフト株式会社様

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社  
様

日本電子計算株式会社様

SBテクノロジー株式会社様

シルバー

株式会社日立製作所様

TIS株式会社様

日本電気株式会社様

株式会社SBS情報システム様

SAPジャパン株式会社様

株式会社Box Japan様

株式会社TKC様

ガートナージャパン株式会社様

日本オラクル株式会社様

ServiceNow Japan合同会社様

# 運営体制



運営体制については、以下の通りです。

主催	<p>行政デジタル改革共創会議実行委員会（略称：デッカイギ実行委員会） 実行委員会 委員長 庄司 昌彦（武蔵大学） 実行委員会 副委員長 江口 清貴（神奈川県庁）</p> <p>ボランティア有志による実行委員会方式にて運営します。</p>
事務局	<p>特定非営利活動法人 Digital Government Labs</p>
後援	<p>大田区</p>
WEBサイト	<p><a href="https://www.dekaigi.org/">https://www.dekaigi.org/</a></p>

## 2.会場のご案内

# 来場の際してのお願い



以下について、事前にご準備をお願いします。

## ご準備いただきたいもの

- Peatixアプリのダウンロード  
受付をスムーズに行うため、Peatixアプリを使った「タップで受付」にご協力ください。  
「タップで受付」は**アプリでのみ可能**なため、事前のダウンロードをお願いします。  
※スマートフォンをお持ちでないなど、アプリをダウンロードできない場合は受付でその旨お申し出ください。
- 職員証または社員証と名刺  
当日会場受付で、職員証または社員証とお名刺2枚をご提示して受付いただきますので、**必ず職員証または社員証とお名刺をお持ちください**。また、皆さま同士の交流促進も主目的のひとつですのでなるべく多くのお名刺をお持ちいただくことをおすすめします。
- ご自身のPC・スマホ等の充電、携帯バッテリー、ネットワーク機器  
会場利用できる電源は限られております。PC・スマホ等は十分に充電の上で、必要に応じて携帯用バッテリーをご準備ください。また各会場にWi-Fi通信環境はありますが、**通信品質等の保証は出来かねます**のでご容赦ください。
- 熱意と敬意  
行政デジタル改革への熱い熱意と、行政デジタル改革を進めるステークホルダーに対する敬意の気持ち。

# 来場の際してのお願い



会場では以下にご留意ください。

## 会場での留意事項

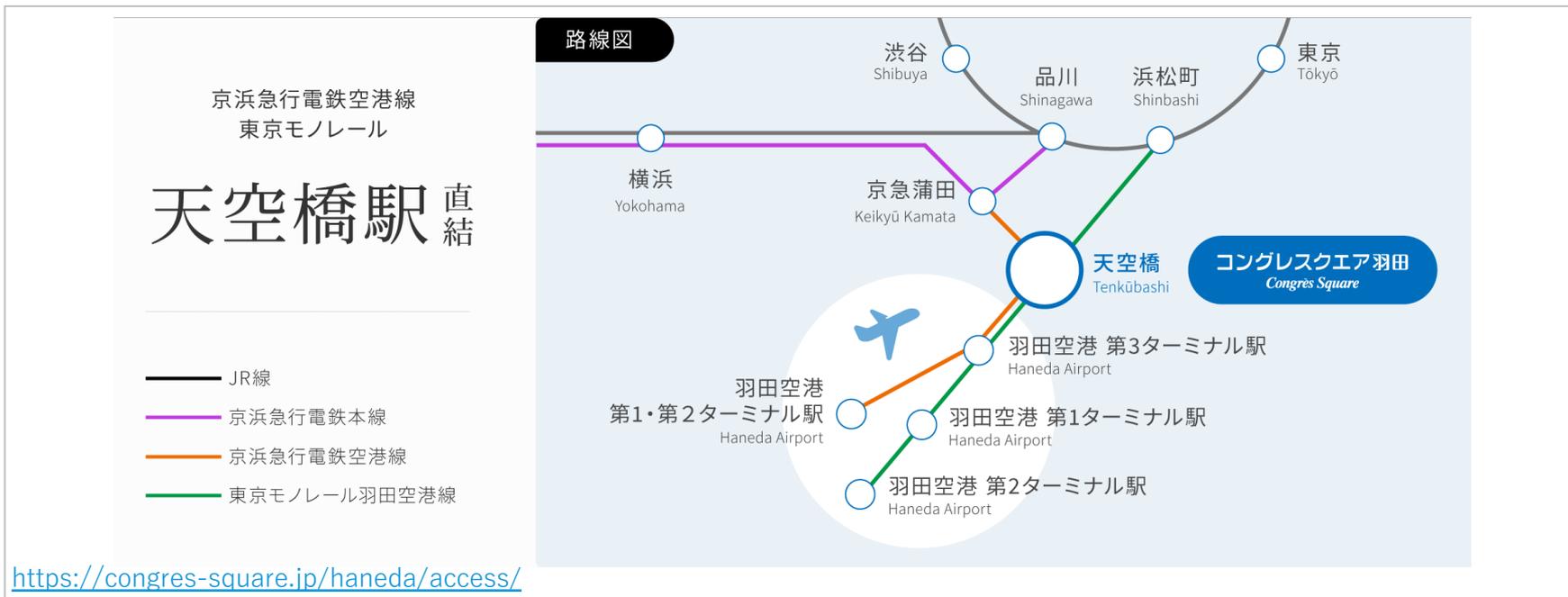
- 飲食物の持込み  
会場（コングレスクエア羽田）内は飲食物の持込みは禁止です。  
（「お弁当引換券」（1000円）についての詳細はP.18をご覧ください）
- 荷物の管理  
会場ではお荷物を置くスペースが少なく、ご自身で管理をお願いしています。ホテルやコインロッカー（羽田イノベーションスクエア内にございます）に預けるなどして会場持ち込みのお荷物はなるべくコンパクトにしてください（鍵付きハードケースのみ先着順でお預かりしますが、限りがございますので、ご希望の方は朝ダッシュで来て下さい）。
- 非常時の行動  
地震等災害、施設内での停電発生時は身の安全を確保して、スタッフの指示に従ってください。施設の避難経路など非常時の対応は、オリエンテーションでご説明いたします。
- 実行委員会からのお知らせ  
Webサイト（<https://www.dekaigi.org/>）、X（[@dekaigi](https://twitter.com/dekaigi)）、Peatixからのメール等の告知をご覧ください。
- 本イベントは一般参加者の参加費は無料としており、協賛各社様のご協賛によって運営しております。協賛企業ブースへのお立ち寄りと、積極的な意見交換をしていただくようお願いいたします。

# 会場までのアクセス(1/2)



会場までは公共交通機関をご利用してお越しく下さい。  
羽田イノベーションシティ (HICity) は京浜急行電鉄空港線・東京モノレール「天空橋」駅直結です。

## 羽田イノベーションシティ アクセスマップ

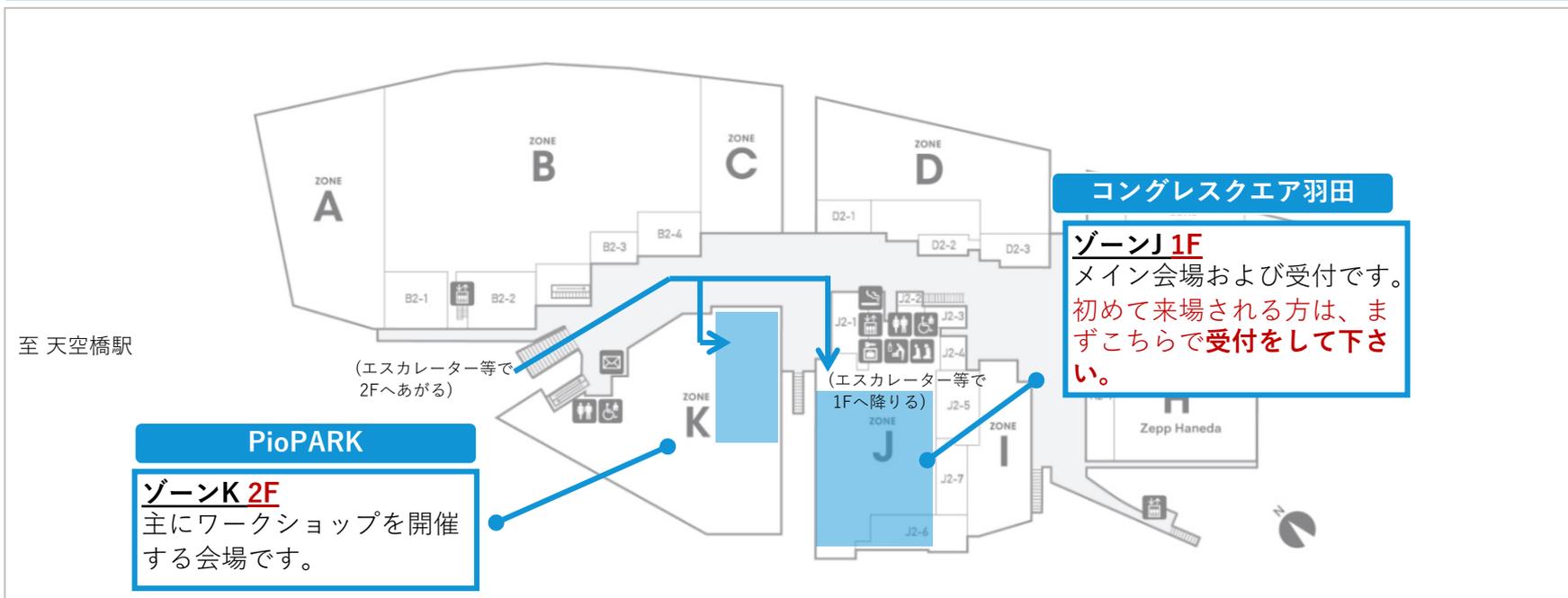


## 会場までのアクセス(2/2)



羽田イノベーションシティ内の地図は下記のとおりです。  
初めて来場される方は、必ずコンgresクエア羽田で受付を行ってください。

### 羽田イノベーションシティ 2Fフロアマップ

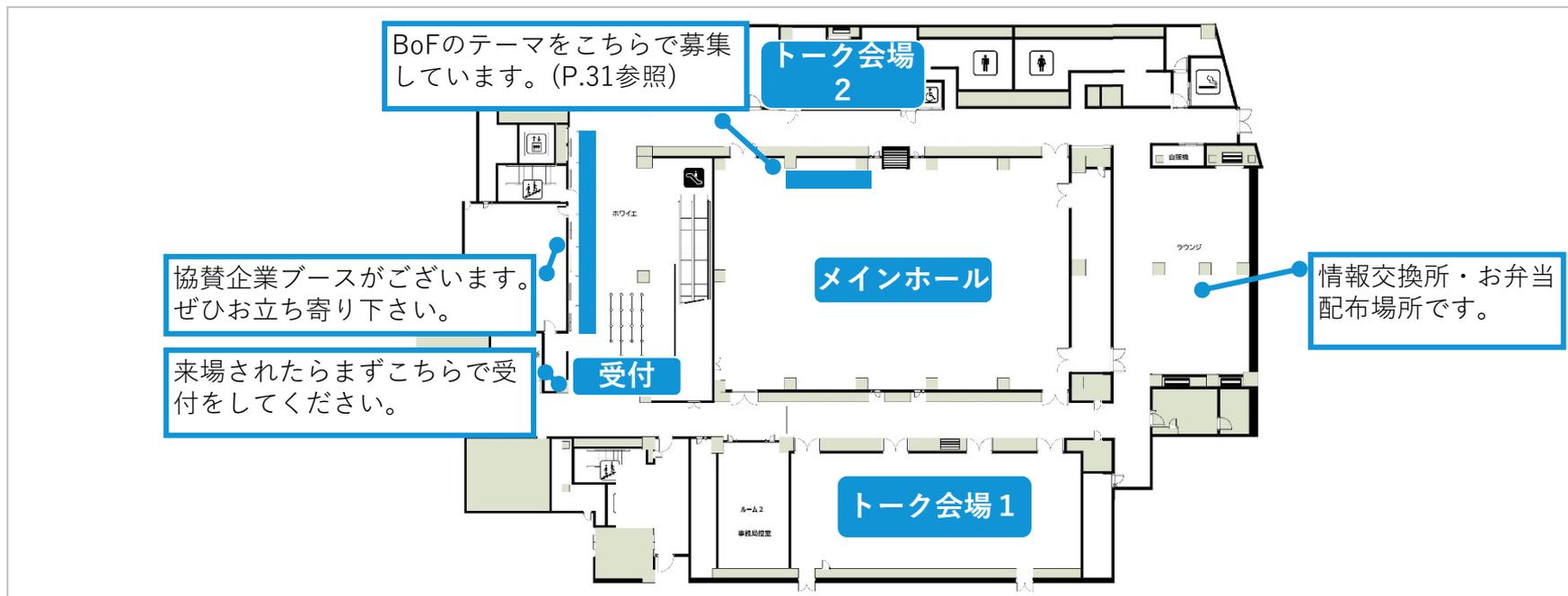


# 会場のご案内(コングレスクエア羽田)



コングレスクエア羽田のフロアマップは以下の通りです。

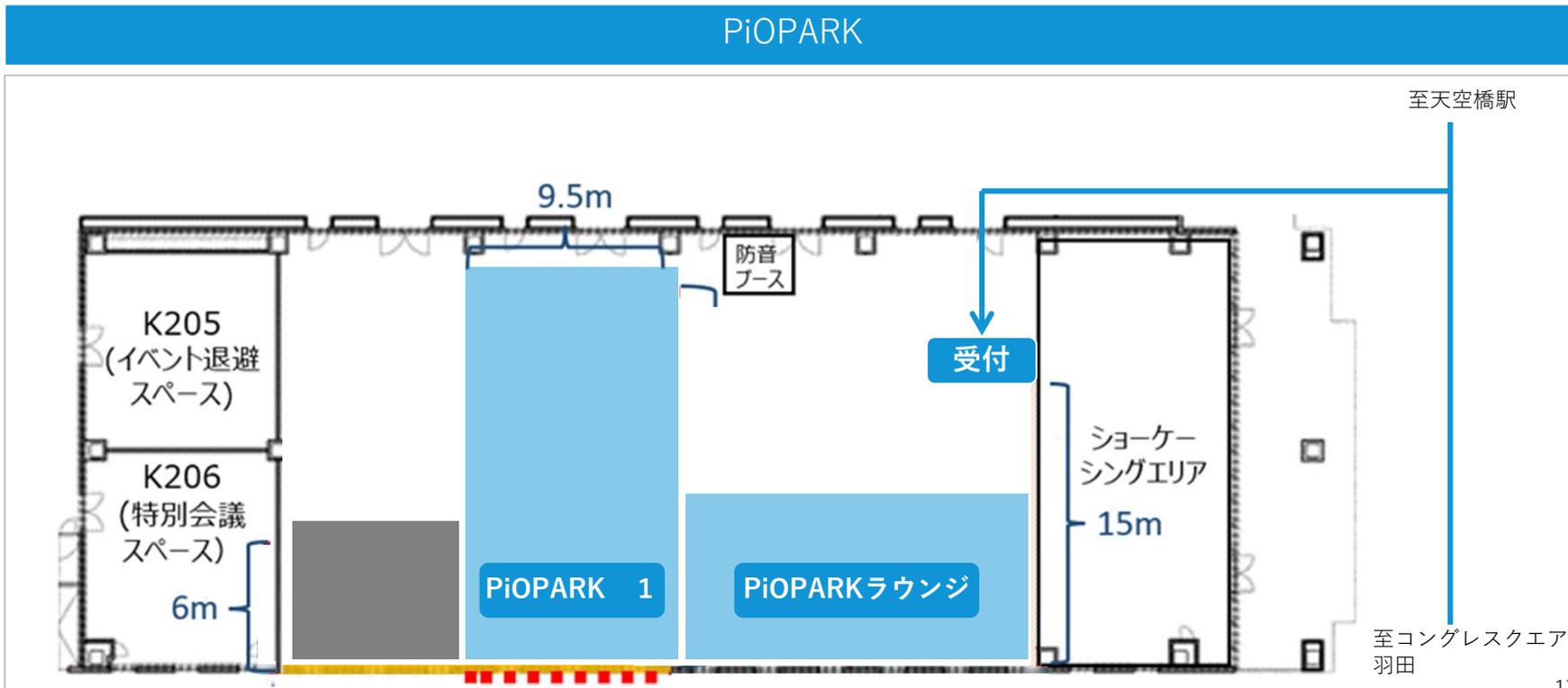
## コングレスクエア羽田



# 会場のご案内 (PiOPARK)



PiOPARKのフロアマップは以下のとおりです。



# 会場内での食事について



会場（コングレスクエア羽田）内は**飲食物のお持ち込みは禁止**です。

## 会場内での昼食について

- 会場内で昼食を取ることを希望される場合は、事前にPeatixで「お弁当引換券」（各食1000円）をご購入ください。（ご購入は**12月11日（水）**までです）
- 右記のメニューから**先着順**に引き換えができます。それぞれ数には限りがあるため、必ずしも希望する弁当と引き換えができるわけではありません。
- 会場外で食事をされる場合は「お弁当引換券」の購入は不要です。
- お弁当はPiOPARK会場でも食べられます。
- **払い戻しはいかなる場合もできません。**

## お弁当メニュー

- 1月10日（金） 崎陽軒  
チャーハン弁当、シウマイ弁当、しょうが焼き弁当、季節の弁当
- 1月11日（土） まい泉  
ロースかつ弁当、十彩弁当、ヒレカツとコロケ弁当、さくら（いなり・ヒレカツサンド等）
- お弁当とお茶またはお水のセットとなります。  
（こちらそれぞれ数に限りがありますのでご容赦ください）
- メニューは予告なく変更する場合があります。

### 3. デックイギの楽しみ方

# デッカイギについて



デッカイギを楽しんでいただくために、チャタムハウスルールと撮影・録音の原則禁止をお守りください。また次ページの行動指針をよく読んでからご参加ください。

## デッカイギの目的とお願い

- 国、自治体、事業者など複数のステークホルダーが協働する行政デジタル改革は、相互信頼に基づく情報交換なしに進めることはできません。そこで**互いの交流を通じて、ステークホルダー相互の信頼醸成を図ることがデッカイギの目的**です。
- デッカイギでは講演やパネルディスカッションなどのプログラムをご用意していますが、参加者がのびのびと議論や情報交換をする交流の場でありたいと考えています。そのためにBoFや交流企画のほか、交流スペースなどを設けています。
- 参加者をはじめとして会場にいる人たち全員がのびのびと議論や情報交換をするためには、守っていただきたいルールがあります。

## 会議内での発言の取り扱い

- **チャタムハウスルールの適用**  
原則「チャタムハウスルール」で実施いたします。デッカイギで得た情報について、対外的に引用する場合は、発言者の所属や氏名を言及されないよう留意してください。  
※ただしセッションオーナー及び登壇者が許可した場合は、報道媒体が記事で言及する場合があります。
- **写真撮影及びSNS等での共有について**  
撮影・録音は原則禁止ですが、各セッションの写真撮影及びSNS発信の可否は、セッションオーナー及びスタッフの案内に従ってください。
- **報道関係者の聴講について**  
報道関係者については、聴講参加を可としています。

# 行動指針について



デッカイギはすべての参加者らが自由に議論できることに尽力します。私達はどのような形態であれ参加者へのハラスメント行為を容認しません。容認できない行動に遭遇した場合、実行委員までご連絡下さい。

## ハラスメントとは

- ハラスメントにはジェンダー、性的指向、年齢、障害、身体的外観などに関連する攻撃的な言及が含まれますが、これに限定されません。
  - 会話を持続的に遮断すること
  - 不当に他者を排除すること
  - 人を見下すような言葉や行動
  - 自らの優位性を主張する行動や言動
  - 意図的な脅迫
  - ストーキング
  - ハラスメントにつながる撮影や録音
  - 不適切な物理的接触
  - 公共空間における性的イメージの露出
  - 性的な話題で注意を引くことなども含みます。

## 求められる行動

- 価値を認めましょう
- 敬意を払いましょう
- 意見を聞きましょう
- 対話しましょう
- 言動には責任を伴います

## 容認できない行動

- 中傷的な言葉は容認しません
- セクシュアルな言葉は容認しません
- 破壊的な言動は容認しません
- それらを扇動する言動は容認しません

実行委員が、行動指針に反する行為と認めた場合には、退場を求めることがあります

## ぼっち飯対策企画について



デックイギの参加者が、デックイギの間に情報インプットだけをして、ひとりぼっちでご飯を食べて、誰とも交流せずにお帰りになる。

これはデックイギではありません！ 参加者みんなで自由に積極的に情報共有や議論をする。そんな交流の場が生まれることを願って、「ぼっち飯対策企画」を準備しています。

### ぼっち飯対策企画ってなあに？

- ぼっち飯対策企画ってなあに？  
デックイギは、国・自治体・事業者等複数のステークホルダー同士の信頼醸成を図るためのイベントです。  
「どの所属であっても、参加者一人一人が、会場内外で、自然と集い、仲間を作り、情報交換をしてほしい」その思いから、「ぼっち飯対策企画」を準備しています。
- どんな企画があるの？  
ぼっち飯対策企画は現在準備中です！



## 4.夜の部のご案内

# BoFについて



1/10（金）交流会後にBoFを開催します。会場は大田区産業プラザPiO（1F）の交流会と同じ会場です。

## BoFについて

- BoF（ビーおーえふ/ぼふ）ってなあに？  
「類は友を呼ぶ」という英語版のことわざから来た会議形式です。  
特定議題について参加者を募り、車座形式で意見交換をします。参加者限りの情報として制限をかけることで、失敗談や課題等、機微な情報に関する会話ができます。



- チャタムハウスルール  
「チャタムハウスルール」で実施いたします。  
ここで得た情報について、対外的に引用する場合は、発言者の所属や氏名を言及されないよう留意してください。

(帰庁後の報告で)  
XX市は●●で対応するらしいです



BoFで得た情報について、対外的に引用する場合は、  
発言者の所属や氏名を言及しないでください

# BoFについて



BoFで話すテーマは、メインホール後ろに設置するボードで、参加者全員から募集します。

## BoFで話すテーマの募集

### ● BoFで話すテーマの募集と決定方法

1/10の昼間にコンgresクエア羽田の会場内（メインホール後ろ）に設置するボードにて、BoFで話したいテーマを募集します。



話したいテーマを  
付箋で貼ってください

参加したいテーマが書かれた  
付箋があったら、小さい  
丸シールを貼ってください

▽

たくさんのシールが集まったテーマを中心に、  
BoFで話す9つのテーマを決定します

## BoFの発表と参加

### ● BoFで話すテーマの発表

BoFのテーマとテーブルの配置は当日の「夜の部案内」と「交流会」で発表します。

### ● BoFへの参加

各テーブルにはファシリテーターが付き、雰囲気に応じて議論を促します。時間（19時頃）になりましたら参加したいテーマのテーブルにお集まりください。

テーブル間を渡り歩いたり、交流会の席に戻って休憩したりしながら、自分のペースで議論に参加してください。



行政デジタル改革共創会議

デジタルイキ

2025.1.10.(FRI) - 1.11.(SAT)

お疲れさまです2025迎春